記入例

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

令和　3　年寄附　市町村民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日を記入

令和　3　年　1　月　10　日 山形県　川西町長　殿	

個人番号（マイナンバー）のご記入をお願いします。

住　所	〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567番地	整理番号	
		フリガナ	カワニシ　タロウ
		氏　名	川西　太郎　印
		個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3
		性　別	[✓ 男]　女
電話番号	0238-21-2111	生年月日	明・大・[✓ 昭]・平　30・1・1

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

（注 1）　上記に記載した内容に変更があった場合、

（注 2）　申告の特例の適用を受けるために申請を行

特例対象年に支出していた全ての寄附金（同

受けられなくなります。その場合に寄附金税額

は市町村民税・道府県民税の申告書を提出し

領収書（寄附金受領証明書）の日付と金額を記入してください。
※　令和3年1月1日以降の寄附が対象です。
※　同じ自治体へ複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。

1.　当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和　3　年　1　月　1　日	10,000　円

2.　申告の特例の適用に関する事項

申告の特例を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

①　地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	☑

（注）　地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例

（1）　　　　　　　　　　　　　　年の年分の所得税

　　　　　　　　　　　　　　し書を除く。）の規定の適用を受ける者

　　　　　　　　　　　　　年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に

　　　　　　　　　　　　　目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたもの

　　　　　　　　　　　　　。）を要しない者

確定申告をする必要がない場合にチェックしてください。

①と②どちらも該当する場合のみ、ワンストップ特例制度の申請が可能です。

②　地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	☑

（注）　地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該

の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団

令和3年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。（寄附回数ではなく寄附先の自治体数）

（切り

令和　3　年寄附分　市町村民税
　　　　　　　　　　道府県民税　寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住　所	〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松1567番地	受付日付印
氏　名	川西　太郎　殿	

受付団体名	山形県　川西町